

「健やか親子21」の指標に関する研究会 開催要綱

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

1. 目的

現在、21世紀初頭における母子保健の国民運動計画として「健やか親子21」を推進しているところであるが、中間年である2005年（平成17年）には、これまでの実施状況等を評価し、2010年の最終評価も視野においた必要な見直しを行った。その結果、引き続き検討が必要とされた5つの指標について、見直しを行う必要がある。また、中間評価で収集できなかった3つの指標について、情報収集及び評価を行う必要がある。

このため、雇用均等・児童家庭局母子保健課長が学識経験者等に参集を求め、当該指標についての検討を行うこととする。

2. 構成

- (1) 研究会の構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 研究会に座長を置く。

3. 検討項目

- (1) 5つの指標の見直し
- (2) 未収集の中間評価指標についての達成度の把握と評価

4. 運営

研究会の庶務は、雇用均等・児童家庭局母子保健課が行う。

5. その他

この要綱に定めるもののほか、研究会の運営に関し必要な事項は、座長が母子保健課長と協議の上定める。

別 紙

「健やか親子21」の指標に関する研究会 名簿

(五十音順、敬称略)

氏 名	所 属
犬塚 峯子	東京都児童相談センター 参事
北村 邦夫	日本家族計画協会 常務理事
関口 進一郎	慶應義塾大学医学部小児科 助手
山縣 然太郎	山梨大学大学院医学工学総合研究部 教授